

レセプトデータ分析により医療に関する様々な実態を把握できます。
JMDC データの分析事例をご紹介します。



株式会社日本医療データセンター

〒105-0012

東京都港区芝大門 2-5-5 住友芝大門ビル 12 階

TEL:03-5733-5012 FAX:03-5733-5101

今年度よりオンライン対応分析ツール「REDACE」をリリース致しました。

最大母集団約 100 万人のレセプトデータより患者数・治療日数・発生率等の分析が可能です。

今回は「REDACE」を利用した分析事例を紹介致します。

○外来手術患者数について・・・

内視鏡治療等の医療技術の進歩により、入院期間の短縮傾向や外来手術患者が増加していると言われております。そこで、実際にどのような手術が外来で行われているのかを JMDC のリアルワールドデータで調べてみました。

[図表-1]

2011 年度(2011 年 4 月～2012 年 3 月)の外来レセプトでの手術を診療行為毎の推計患者数ランキングにしています。

やはり、内視鏡によるポリープ切除術が上位にランクインしていることがわかります。

■分析対象 期間：2011 年 4 月～2012 年 3 月 JMDC 母集団：約 120 万人 分析対象：手術受療(入院外レセプトのみ)

[図表-1]外来手術推計患者数ランキング (ウ)

順位	手術名	推計患者数
1	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)(長径5cm未満)	603,685
2	皮膚切開術(長径10cm未満)	536,799
3	鼓膜切開術	272,725
4	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)(長径2cm未満)	269,641
5	内視鏡的大腸ポリープ切除術(長径2cm未満)	248,658
6	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	205,875
7	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径3cm未満)	193,346
8	子宮頸管ポリープ切除術	188,397
9	水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合)(その他)	187,299
10	骨折非観血的修復術(手)	125,719

○年次推移は・・・

続いて5位の「内視鏡的大腸ポリープ切除術」に着目して、2005年から2011年の入院外来別の構成割合及び患者数の年次推移を追ってみました。

[図表-2]

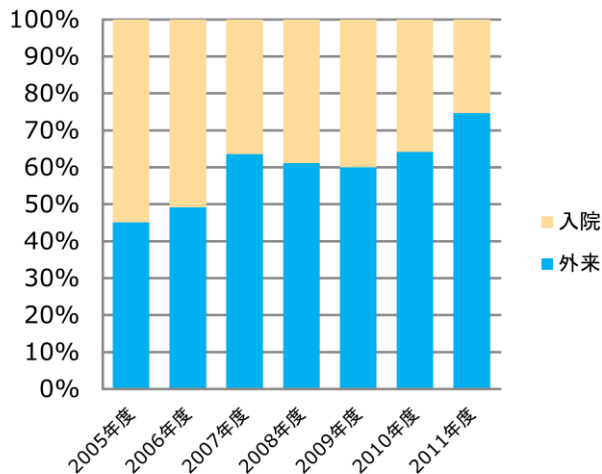
2005年では入院手術が過半数を占めていましたが、2011年では7割以上が外来での手術となっています。

[図表-3]

手術推計患者数推移からも外来による手術が右肩上がりに増えていることがわかります。

今回はレセプトデータ分析ツール「REDACE」を使って、診療行為を外来の手術に設定し調査行いましたが、他にも傷病や薬剤を設定して、さらに詳細な分析が可能です。

[図表-2]手術患者数入院外来構成割合年次推移



■分析対象 期間：2005年～2011年
JMDC 母集団：約 34 万人
対象手術：内視鏡的大腸ポリープ切除術(長径 2cm 未満)
内視鏡的大腸ポリープ切除術(長径 2cm 以上)

[図表-3]手術推計患者数

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
外来	135,822	179,455	258,986	217,964	247,198	383,925	423,092
入院	165,676	185,560	148,666	138,507	164,693	214,780	143,342
手術件数	301,498	365,015	407,652	356,471	411,891	598,705	566,434

JMDCサービス案内

JMDC レセプトデータでは、長期の患者時系列分析、病名ごとの詳細分析、診療行為(手術内容など)、医薬品ごとの分析が可能です!また、各種マスタ(傷病、診療行為、医薬品、先進医療情報)を利用した査定支援、分析ツール開発、自社蓄積データのデータベース化等ご案内しております。

本メールマガジンに関する、お問い合わせは、下記メールアドレス宛てにご連絡下さい。

お問い合わせはこちらまで ⇒ seiho@jmdc.co.jp

担当:磯貝

※詳細データご要望の方は、メールにてご連絡下さい。